

## 博物館だより

### 小 (女)正月の予祝行事

「お正月あええもんだ、雪のようなまま食って、油のような酒飲んで、お正月あええもんだ」と歌われたように、昔は毎日のように農作業があり、農作業が休める正月と盆が何よりの楽しみでした。

お正月には、年神や祖霊を迎える大正月(男正月)と、豊作祈願の予祝行事を行う小正月とがありました。



博物館民家展示(マユダマ)

小正月は大正月に忙しく働いた女性をねぎらう意味で女正月ともいい、併せて、くらしと直接結びつく、農

作物の占いや豊作を願ったので、農家では小正月の行事の方を大切にしました。

小正月のもっとも代表的なものが『みずき団子(餅花)』と『どんと焼き』です。西根地区では、水木の枝に白、赤、青に着色した団子をミズキ団子、竹の先に餅を付け、俵に餅を付けて挿すのをアワボ、ハセといい、常居や土間に飾りました。

安代地区小屋畑では、水木を山から切ってきて、粉餅で繭形やダンゴ形のものを作ってさし、神棚にさげました。これを『マヒダマ』といいます。また、柳の枝でアワボを作り、16日の朝に鎌で刈り取りました。そのほか『モノづくり』『モノまね』といって、豊作の状態を再現して、豊作を占い予祝する、成木責め、庭田植え、ホンガホンガ、豆占い、世中見、月見などがありました。天候や作柄が今のように予測できなかった当時のくらしを小正月の行事から読み取ることができます。

博物館では、これらの伝統行事の中から「みずきだんごをつくろう」「凧をつくって遊ぼう」「正月遊びを体験しよう」を1月下旬から2月上旬にかけて実施します。ご希望の方は博物館まで申し込んでください。小正月行事を体験してみましょう。

## 図書館だより

### 利用カードを申し込みください

1月10日から新しい図書館システムが稼動したことに伴い、松尾・安代の公民館図書室でも、市立図書館の利用カードがないと資料を借りることができなくなりました。お手数ですが、市立図書館または各図書室へ利用カードの発行をお申し込みください。

なお、各公民館図書室では2月末までは月曜日から金曜日の午前8時半～午後5時15分の時間帯に発行業務を行っています。

また、同時に図書館ホームページも開設され、行事などのお知らせの確認や蔵書検索が可能となり、3施設の資料をどこの施設からでも利用できるようになりました。取り寄せを希望する人は、電話もしくは直接窓口にお申し出ください。詳しくは、市立図書館または各図書室へ問い合わせください。

■図書館ホームページ <http://www.hachi-lib.jp/>

### 3歳児親子図書館訪問のお知らせ

市立図書館は、ブックスタート事業を3歳児親子図書館訪問という独自のスタイルで実施し、読書のアドバイスなどを行っています。子どもたちには絵本のプレゼントもありますので、ぜひ参加してください。

■対象者 平成16年4月2日～17年4月1日に生まれた市内に在住する3歳児とその保護者

日時		対象地域
2月2日(土) (図書館)	午前11時～	大更(駅前一区、駅前二区、上町、仲町、下町一区、下町二区、下町三区、松川、雇用促進) 柏台
	午後1時半～	大更(山後、岡村、山子沢、大石平、渋川、渋川開拓、白屋、北村、両沼、中関、五百森) 野駄
2月3日(日) (図書館)	午前11時～	田頭、松尾寄木
	午後1時半～	平館、寺田、松尾
2月9日(土) (安代若者センター)	午前11時～	安代

## 地元の大豆で豆腐作り体験 食と農の大切さを学びます



豆腐作りに挑戦する児童たち

寄木小学校(菅野絹子校長、児童105人)の4年生13人は12月4日、豆腐作りなどに挑戦しました。

これは、地域の農業やバランスの取れた食生活について学ぶ、食育授業の一環として行われたものです。地域の市食生活改善推進協議会会員9人から指導を受けながら、地元産の大豆・ナンブシロメを使い、豆腐とおからサラダ作りを行いました。

作り方は、にがりを加えた豆乳を型箱に流し込み、余分な水分を抜きます。型出しは緊張の瞬間。型箱の中から四角い豆腐が現れると、児童たちは歓声を上げて喜びました。完成した豆腐とサラダを試食すると児童は「豆の味がしておいしい」と笑顔を見せました。

## いわてスーパーキッズ 市から2人が選ばれる

県体育協会と県教育委員会は12月11日、「いわてスーパーキッズ発掘育成事業」の一期生を発表し、市から小林陵侑くん(柏台小5年)、山本恵理さん(安代小5年)が選ばれました。

同事業は、家庭や学校、競技団体と連携し、能力が発達しやすい小学校卒業までの期間に、さまざまなプログラムを通じて心身ともに育成。一人一人に最も適したスポーツ競技の世界大会などで、将来活躍する選手の育成を目指すものです。今回、県内から1114人が参加し、77人が選ばれました。

## 人権を大切にする気持ちを込めた 作文・書道コンクールで高く評価

次代を担う青少年に人権を尊重し、豊かな人間性を身に付けてもらおうと、19年度全国中学生人権作文コンテスト県大会が行われ、松尾中学校1年の高橋美月さんが岩手日報社長賞を受賞しました。

高橋さんは「私のこれまでの歩み」と題して、友達とのコミュニケーションや、苦手なことでも真剣に取り組む努力の大切さを生き生きと表現しました。

また、同時に行われた19年度県小学生人権書道コンテストで、安代小学校6年の宮崎優里菜さんが最優秀賞を受賞しました。



## 楽しく学ぶ多彩な生涯学習

### 市生涯学習推進大会「学びのひろば」

●詳しくは

市教育委員会生涯学習課

☎74-2111、内線2317、2318

市教育委員会は、19年度市生涯学習推進大会「学びのひろば」を次のとおり開催します。

今回は、ラジオ番組の司会などで活躍する落語家の笑福亭学光さんを講師に迎えての講演のほか、各種体験学習、劇団ゆう・ゆり組による実践発表、作品展示が行われます。ぜひ、ご来場ください。入場は無料ですが、体験学習は持参品があります。

■日時 1月27日(日)、午前10時～

■場所 西根地区市民センター

■内容

○体験学習【午前10時～、事前申し込み必要】  
ピラティス(18歳以上、先着20人)

メイクアップ講座「輝きメイク」(30～50代の女性、先着10人)

男子厨房<sup>ちゆうぼう</sup>に入ろう(男性ならどなたでも参加できます。先着10人)

○実践発表【午後1時～】 劇団ゆう・ゆり組「七時雨伝説 マンダの木物語」、劇団ゆう・青年隊「アラジンと魔法のランプ」

○講演【午後2時半～】 落語家・笑福亭学光さん「笑って笑ってお元気に～ふれあいの大切さ～」

○作品展示 公民館サークル

※安代地区からはバスが出ます。市教育委員会安代教育課(☎72-2111、内線3221)まで。